

お客様各位

【2020年12月15日予約分から有効】

このたびは当店をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
ご予約をいただきましたご宿泊先の取消料に関しまして、下記のとおりご案内申し上げます。

＜ご宿泊先＞

| | |
|----------|----------|
| 3228-019 | 市川別館 晴観荘 |
|----------|----------|

＜取消料＞

●別紙宿泊約款をご参照ください。

＜連泊予約における「全部」取消規定＞

●連泊予約において、全ての宿泊日を同時に取消した場合の取消料規定については、お問合せください。

＜連泊予約における「一部宿泊数」取消規定＞

●連泊予約において、一部の宿泊日を取消した場合の取消料規定については、お問合せください。

＜一部人員減少における取消料規定＞

●複数人数の予約において、一部人員減少が発生した場合の取消料規定については、お問合せください。

＜お願い＞

ご到着時間が20時を超える場合は、必ずご宿泊先にご連絡いただきますようお願いいたします。
ご連絡がない場合は、宿泊施設で以下のお取扱いをさせていただきますので、ご注意ください。

※ご連絡がない場合は他のお客様に販売する場合があります。

【取扱店】

宿泊約款

(適用期間)

第1条 当荘は宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款の定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとする。

当荘は、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定に関わらず、その約款が優先するものとする。

(宿泊契約の申し込み)

第2条 当荘に宿泊契約の申し込みをしようとする者は、次の事項を当荘に申し出ていただきます。

(1) 宿泊者名 (2) 宿泊日及び到着時刻 (3) 宿泊料金 (4) その他当荘が必要と認める事項

宿泊者が、宿泊中に前項(2) 宿泊日を過ぎて宿泊の履歴を申し入れた場合、当荘は、その申し出が出された時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

(宿泊契約締結の拒否)

第3条 当荘は次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

(1) 宿泊の申し込みがこの約款によらないとき (2) 調査(員)により客室の設備がないとき (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に關し、法令の規定、公序良俗若しくは善良の風俗に反する行為をするとき (4) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき (5) 宿泊に關し合理的な範囲を超える負担を求められたとき (6) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき (7) 宿泊しようとする者又は同伴者が暴力団、暴力団員、暴力団体又はその関係者、その他反社会的勢力であることが判明したとき。

(当荘の契約解除権)

第4条 当荘は、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

(1) 宿泊者が宿泊に關し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき、又は同行者をしたと認められるとき (2) 宿泊客が伝染病者であると認められるとき (3) 宿泊に關し合理的な範囲を超える負担を求められたとき (4) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることが出来ないとき (5) 居室での煙たばこ、消防用設備等に付するいたずら、その他当荘が定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る)に従わないとき (6) 宿泊しようとする者又は同伴者が暴力団、暴力団員、暴力関係団体又はその関係者、その他反社会的勢力であることが判明したとき。

当荘が前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ未払を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

(宿泊の登録)

第5条 宿泊者は、宿泊日当日、当荘のフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。(1) 宿泊者の氏名、年齢、性別、住所及び職業 (2) 外国人

にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日 (3) 出発日及び出発予定時刻 (4) その他当荘が必要と認める事項

第6条 宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、予め、前項の登録時にそれらを提示していただきます。

(予約の解除)

第6条 当荘は、宿泊予約の申し込み者が、宿泊予約金額又は一部を解除した時は、次に掲げるところにより、違約金を申し受けず、但し、団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の14日前(その日より後に申し込みを引き受けた場合には、その引き受けた日)における宿泊人数の10%にあたる人数については、違約金はいただきません。

(1) 一般客 イ: 宿泊日の前日又は二日前に解除した場合、宿泊者一人につき、その宿泊第一日目の宿泊料金の50% ロ: 宿泊当日に解除した場合、一人につきその宿泊第一日目の100%

(2) 団体客 イ: 宿泊日の13日前から宿泊日の7日前の日に解除した場合、宿泊者一人につき、その宿泊第一日目の宿泊料金の20% ロ: 宿泊日の6日前から宿泊日の前日までに解除した場合、宿泊者一人につきその宿泊第一日目の宿泊料金の50% ハ: 宿泊日当日に解除した場合、宿泊者一人につきその宿泊第一日目の宿泊料金の90%

(チェックイン・アウトタイム)

第7条 宿泊者が当荘の客室に入室していただく時刻は16:00とします。また、宿泊客が当荘の客室をお空けしていただく時刻は10:00とします。

2 当荘は前項の規定に関わらず、前項の定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には既定の追加料金を申し受けず。

(1) 午後10:00まで お一人様 宿泊料金の50%

(2) 午前1:00まで お一人様 宿泊料金の70%

(営業時間の遵守)

第8条 当荘の主な施設等の営業時間は次の通りとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備え付けのパンフレット、各所の掲示、客室内のご案内等でご案内致します。

(1) お食事処 イ: 朝食 午前7:30から開始~午前8:30開始まで ロ: 昼食 原則ご提供申し上げておりません ハ: 夕食 午後5:30開始~午後9:30終了 ご宴会は原則2時間程度でお願いしております。(2) コーヒーショップ「つが」 午前8:00から午前10:00まで

2 前項の時間は随時に変更することがあります。

(料金の支払い)

第9条 料金の支払いは、日本通貨又は当荘が認めた旅行クーポン、宿泊券、クレジットカード、保集券等により、宿泊客のご出発の際又は当荘が請求した時、フロントにおいて精算を行っていただきます。

(利用規則の遵守)

第10条 宿泊者は、当荘内においては、当荘が定めた利用規則に従って

いただきます。

第11条 当荘はお引き受けした宿泊期間中といえども、客利用規則に従っていただけない場合には、宿泊の継続をお断りすることがあります。

(宿泊の責任)

第12条 当荘の宿泊に關する責任は、宿泊客が当荘のフロントにおいて宿泊の登録を行ったとき又は客室に入つて時ののうちいずれか早いときに決まり、宿泊客が出発の為フロントにてチェックアウトを行ったときに終わります。

(契約した客室の提供が出来ないときの取り扱い)

第13条 当荘の異すべき理由により宿泊客に契約した客室を提供出来ないときは、天災その他理由により困難な場合、第4条により契約解除を行った場合を除き、宿泊客の了解を得て、出来る限り同一の条件による他の宿泊施設をあっせんするものとし、この場合には、客室の提供が出来なくなった日の宿泊料金を含む、その後の宿泊料金はいただきません。

(詳細宿泊客賠償責任保険)

第14条 当荘は、全宿泊客を該保険者とする旅館宿泊客賠償責任保険契約を締結しております。